

令和5年度
長野県災害福祉広域支援
ネットワーク協議会
総 会

議 案 書

期 日 令和5年5月29日(月)

開催方法 オンライン開催

令和5年度 長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会

総 会 次 第

令和5年5月29日 13:30～
オンライン開催

- 1 あいさつ
長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 嶋田副会長
- 2 出席者紹介
- 3 議長選出
- 4 協議事項
「災害時に備えた法人間の連携促進について」
長野市保健所 所長 小林 良清 氏
社会福祉法人長野いのちの電話 事務局長 松村 隆 氏
(元社会福祉法人賛育会豊野事業所事務長)
- 5 議 題
 - (1) 役員の変更について
 - (2) 令和4年度事業報告及び収入支出決算報告について
 - (3) 令和5年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について
 - (4) 長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会設置要綱の改正(案)及び長野県災害派遣福祉チーム運営要綱の改正(案)について
- 6 その他

総会出席者名簿(各団体を代表する者)

(順不同)

区分	団体名	役職名	氏名	備考
行政等	長野県		欠席	委任状
	長野県市長会	事務局長	青木 弘	
	長野県町村会	事務局長	原山 幸治	
	社会福祉法人長野県共同募金会		欠席	委任状
県福祉団体等 (災害派遣福祉チームを構成する団体)	長野県社会福祉法人経営者協議会		欠席	委任状
	長野県救護施設協議会	会長	西村 行弘	
	一般社団法人長野県高齢者福祉事業協会	副会長	嶋田 直人	
	長野県老人保健施設協議会	事務局長 事務局員	山田 徳美 宮島 慎	代理出席
	特定非営利活動法人長野県宅老所・グループホーム連絡会	事務局長	伝田 景光	
	長野県身体障害者施設協議会		欠席	委任状
	一般社団法人長野県知的障がい福祉協会		欠席	委任状
	一般財団法人長野県児童福祉施設連盟	会長	川瀬 勝敏	
	公益社団法人長野県社会福祉士会	監事	青柳 與昌	
	公益社団法人長野県介護福祉士会	会長	鈴木 よし子	
	長野県精神保健福祉士協会	理事	二宮 美和	
	一般社団法人長野県介護支援専門員協会	理事	那須野 勇一	
	一般社団法人長野県医療ソーシャルワーカー協会	副会長	塩原 さとみ	
	特定非営利活動法人長野県相談支援専門員協会	代表理事	松澤 重夫	
	公益社団法人長野県看護協会	専務理事	石井 絹子	
	一般社団法人長野県助産師会	会長	鹿野 恵美	
	一般社団法人長野県保育連盟	会長	海野 暁光	
	公益社団法人長野県栄養士会	副会長	花岡 佐喜子	代理出席
社会福祉法人長野県社会福祉協議会	常務理事	竹内 善彦		

オブザーバー参加

長野県 健康福祉政策課 企画調整係	担当係長	関 勇介	
長野県 危機管理部危機管理防災課	課長補佐	馬場 浩司	
長野県 危機管理部危機管理防災課	主任	茶原 弘幸	

協議事項

災害時に備えた法人間の連携促進について

長野市保健所 所長 小林 良清 氏

社会福祉法人長野いのちの電話 事務局長 松村 隆 氏
(元社会福祉法人賛育会豊野事業所事務長)

令和元年東日本台風災害における 保健医療福祉活動の調整と 介護施設から病院に退避した入所者への対応

令和5年(2023年)5月29日

令和5年度長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会総会

長野市保健所 小林 良清

本発表に関連して、開示すべき利益相反に該当する項目はありません。

はじめに

■ 長野市の概要

- 人口369,652人(2022年4月)
- 平成11年4月中核市となり、市保健所を設置
 - 長野市保健所が市町村業務も実施
 - 市内に長野県長野保健所(保健福祉事務所)も所在



■ 長野市保健所の災害時の役割

- 保健所としての対応、市町村としての対応の両方を実施

■ 長野市の災害時の体制

- 長野市災害対策本部
 - 総務部危機管理防災課が主管
 - 保健所長が本部員、保健所が保健所部の位置付け
 - 保健所が他の部局と同等の立場で対応に当たる
- 長野県との関係
 - 県庁及び現地機関(長野保健所等)から支援を受ける
 - 災害救助法が適用されると救助業務が都道府県に移る

今日の報告は、保健所としての対応です

市

保

3

長野市における被害の概要

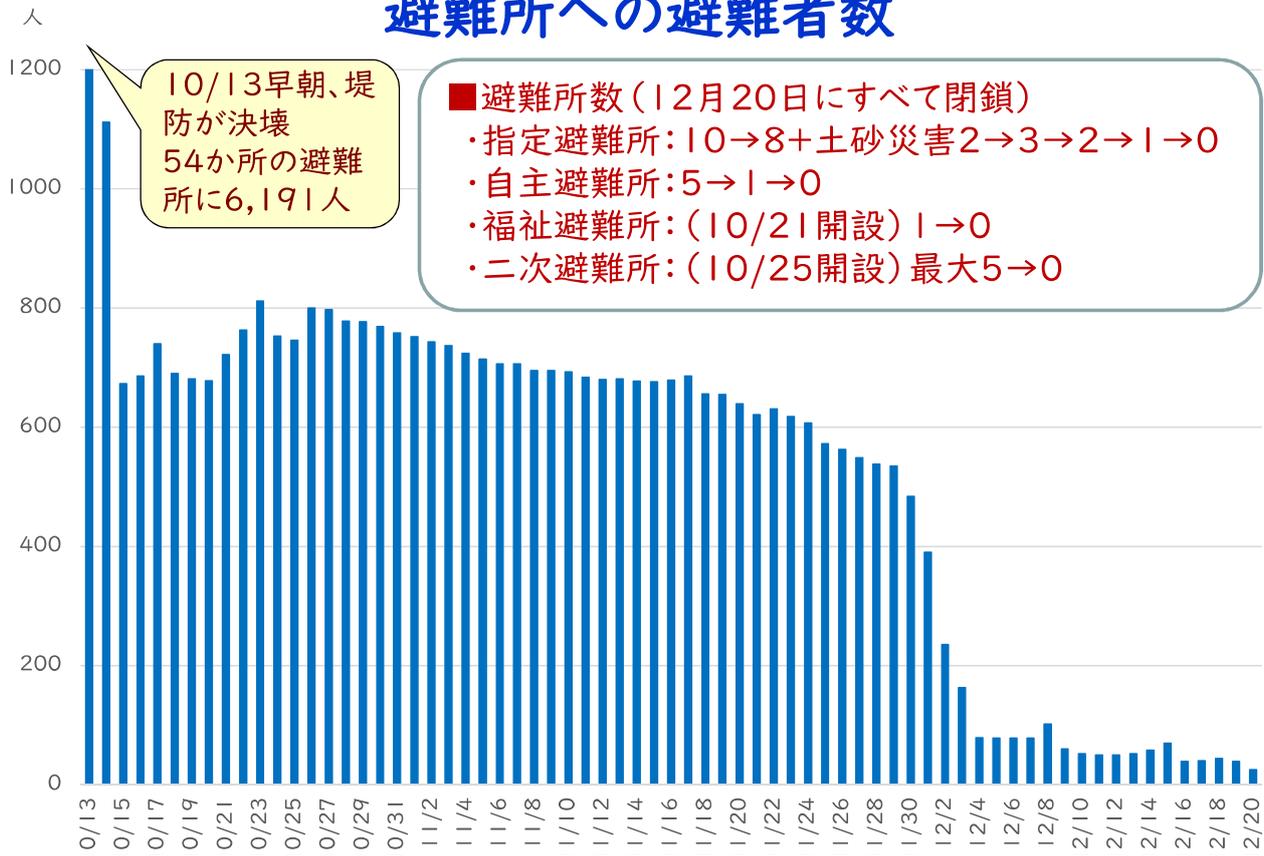
以下、年号がないものは令和元年とする

- 死亡2人、災害関連死15人(令和3年11月15日現在)
- 地区別の被災世帯数・被災者数(令和元年12月6日現在)

被害の程度	区分	長沼	豊野	古里	篠ノ井	松代	若穂	合計
全壊	世帯	563	466	0	0	0	0	1,029
(流出・床上1.8m以上浸水)	人数	1,469	1,134	0	0	0	0	2,603
大規模半壊	世帯	69	169	34	32	31	0	335
(床上1.8m未満浸水)	人数	182	436	81	49	71	0	819
半壊	世帯	159	107	51	613	291	6	1,227
(床上1未満浸水)	人数	417	265	129	1,593	716	20	3,140
一部損壊	世帯	68	112	83	1,248	311	41	1,863
(床下浸水)	人数	208	286	246	3,108	751	98	4,697
合計	世帯	859	854	168	1,893	633	47	4,454
合計	人数	2,276	2,121	456	4,750	1,538	118	11,259

- 被災医療機関等(停電等短時間での復旧を除く)
 - 病院1、診療所3、歯科診療所2、薬局6、介護老人福祉施設2

避難所への避難者数



長野地域で活動した保健医療福祉関係団体等 (10月13日～12月11日)

- ・長野地域災害保健医療調整会議(HANA)等に登録された団体等、順不同
- ・10月15日まで北信地域でも活動した団体等を含む

医療チーム DMAT、DMATロジ、日赤救護班、日赤こころのケア、日赤Co、日赤けんこう教室、DPAT、県災害医療Co、AMDA、HuMA、TMAT

三師会等 長野地域の医師会・病院(インフルエンザ予防接種、糖尿病相談、DVT検診、心のケア)、歯科医師会、薬剤師会

看護 県助産師会、ほけんしつ清泉、長野市民病院、キャンナス

医療技術 リハチーム(JRAT、県POS)、県臨床検査技師会、県柔道整復師会

応援保健師 他自治体の保健師(8府県)

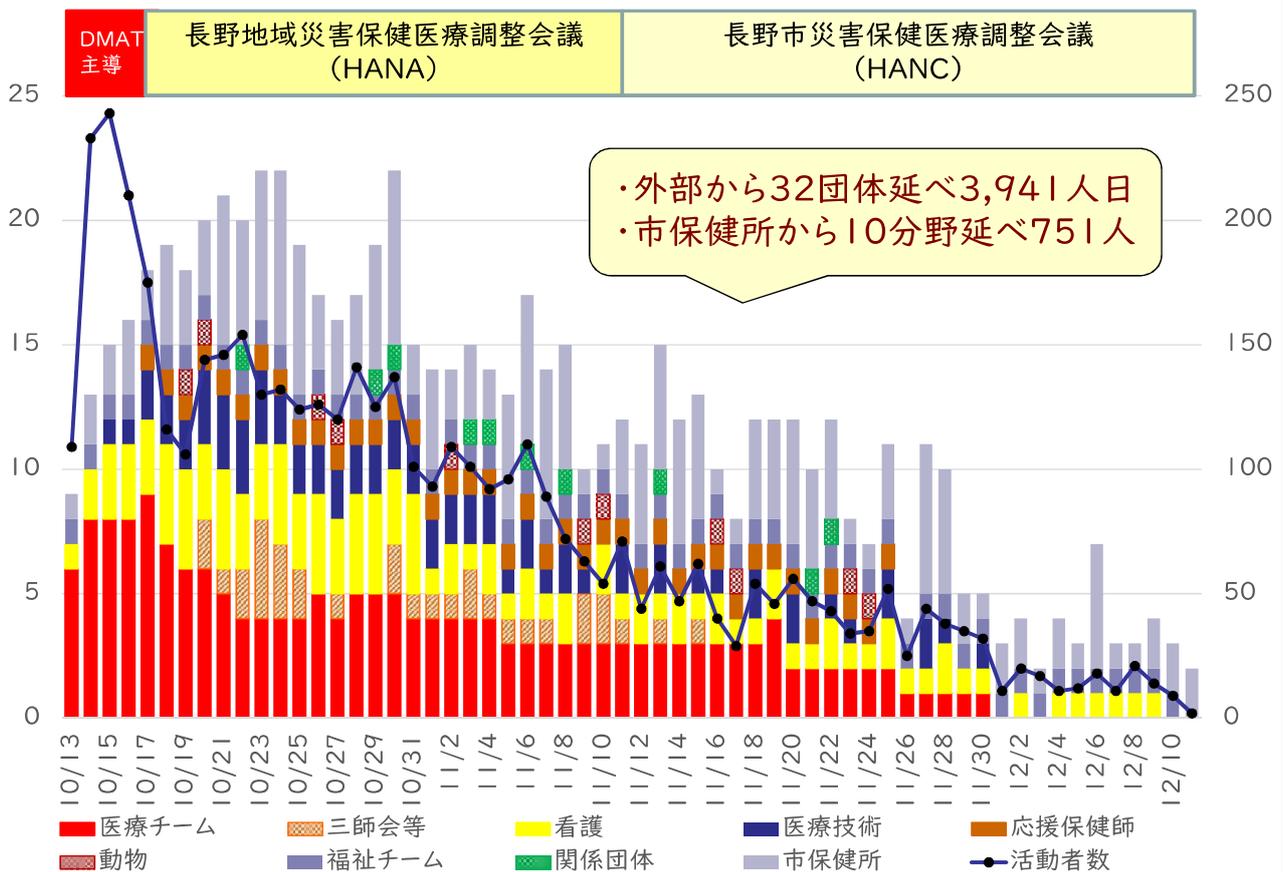
動物 動物愛護会

福祉チーム 県福祉チーム(ぐんまDWAT等の他県チーム含む)

関係団体 避難生活学会、県健康運動指導士会、賛育会、国立感染症研究所、日本環境衛生センター

市保健所 保健師、感染症対策、歯科衛生、栄養、糖尿病相談、DVT検診、心のケア、食品衛生、環境衛生、動物愛護

保健医療福祉団体等の数(左軸)と活動者数(右軸)



■【長野医療圏保健医療調整連絡会議】10月14日～16日

- 10月13日朝、長野北信医療圏DMAT活動拠点本部が長野赤十字病院内に設置された
- 10月14日朝、同拠点本部が「長野保健医療調整連絡会議(仮称)」(後に「長野医療圏保健医療調整連絡会議」)を設置
 - 長野市保健所は、同日昼の打ち合わせを経て、同日夕に開催された第2回会議から16日まで朝夕の同会議に参加
 - 避難所におけるDMAT等の活動状況や長野市の対応等について情報共有と活動調整を実施
 - 会議次第の作成、会議の進行等、会議の実質的な運営は、DMATロジスティックチームが担当
- 長野県北信保健所(保健福祉事務所)、長野保健所も参加
 - 北信保健所は、地域の医療ニーズなく、15日までの参加
 - 長野市内の避難所の状況や対応等については、長野市内で活動する支援団体等による連絡会議を毎日朝夕2回開催

■【長野地域災害保健医療調整会議(HANA)】

10月17日～11月11日

- 設置までの経過
 - 長野北信医療圏DMAT活動拠点本部が10月17日に撤収
 - 調整連絡会議を引き継ぎ、同日、地元の三師会の他、保健医療福祉に関する団体等を構成員とする「長野地域災害保健医療調整会議(Health Association for Nagano Area)」(HANA(ハナ))を設置
 - 議長:長野保健所長、副議長:長野市保健所長
 - 設置に当たってDMATロジスティックチームから詳細な説明等の指導を受け、国から貸与されているWiFi機器等の物品も引き継いだ
 - 当初、長野市単独の設置を検討したが、DMAT側から県保健所単位での設置が望ましいとの指導があり、長野保健所との共同設置となった